



国際ロータリー 第2550地区
宇都宮東ロータリークラブ会報
<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 渡邊 有規 幹 事 田原 聖 会報・雑誌委員長 伊藤 繁幸

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2875号 2020年7月7日(曇り) 第1回例会 会員数121名 列席多数

点 鐘 渡邊 有規会長
司 会 SAA 谷田部 修会員

- ◇国家&ロータリーソング 感染防止のため割愛
- ◇本日のランチ 持ち帰り弁当

認証状引き継ぎ式

旭前会長から渡邊(有)新会長へ



感謝状並びに記念品の贈呈

渡邊(有)会長から旭前会長へ
渡邊(有)会長から山中前幹事へ

会長挨拶 渡邊有規会長

今日は第1回の例会でございますが、こうして本当に新型コロナウイルスの大変な中に、大勢お越しいただきまして、改めて感激致しております。これから頑張っていきたいと思っております。どうぞ、宜しくお願いいたします。

新SAAスタッフ紹介 谷田部 修SAA

SAAは谷田部会員、副SAAは小林(弘)会員、伴(誠)会員、宇野会員、野添会員

小菅庸二パスト会長へ米寿のお祝い

- ・渡邊(有)会長より 記念品と花束の贈呈
- ・小菅庸二パスト会長よりご挨拶

朝、夜と30分位の散歩を日課とし、仕事も続けております。体が続く限り頑張りたいと思っております。皆さまありがとうございます。

※4月27日に米寿となりました。

幹事報告 田原 聖幹事

- ◇ロータリーレート 7月は1ドル107円。
- ◇第3G・B 湯澤ガバナー補佐からの「ロータリービジョン」を来週レターボックスに配布。
- ◇渡邊年度7月より会報の印刷をしないことに致しました。クラブホームページの例会報告から閲覧し、印刷は各自でお願い致します。印刷環境が無い方はお申し出いただければ、私の方で印刷しお持ち致します。
- ◇栃木テレビへの出演報告
7月8日(水)午後6時からの「イブ6プラス」に森本ガバナーと私(地区公共イメージ委員長)が出演しロータリーをPRして参ります。

委員会報告

◇親睦委員会 黒澤佳樹副委員長

<誕生祝い・7月>

会員誕生

今泉 臣夫、金澤 正邦、菊地 章浩、清水 秀修、轟 宗雄、上野 初雄、渡邊 和裕、渡邊 有規、各会員

※今年度の記念品はグレードの良い体重計。

夫人誕生

橋本 統、稲見 京二、小石 敬信、倉井 章、黒崎 定美、中村 明、大塚 稔、五月女大介、佐藤 周、炭田 匡利、田邊 幅一、若度 哲久、吉田 恭平

各会員の奥様

※今年度も誕生日に花束を。

◇スマイルボックス委員会 岡田孝司委員長
渡邊年度理事・役員一同

本日より渡邊年度が始まります。一年間、何

卒宜しくお願い申し上げます。

岡田孝司会員

7月7日の今日、キックオフとなる渡邊年度がコロナなどに負けない輝かしい活動が出来ますように！



卓 話



「今年度会長方針」

渡邊 有規 会長

皆様、こんにちは。いよいよ、本日が新しい年度のはじめての例会です。新型コロナウイルスが猛威を振るっております。東京も大変多くの感染者が出て宇都宮も出てきました。私も理事役員の方々や田原幹事と、これからのロータリーの運営をどのように行ったらよいかと考えるに考えております。そんな中、本日ご参加いただけること、皆さまお一人おひとりに、感謝申し上げたく思っております。

先日発表した通り、会長エレクト研修セミナーもYouTubeになり、地区研修協議会もオンラインになりました。そうした中で、先週金曜日、第2550地区第3グループA、Bの10人の会長が初めて集まり、新会長顔合わせ会が開かれました。皆、どの様にやっていってよいのやら、不安とやる気が入り混じる中、これからも例年同様、会長幹事会をしっかりと開催して、意見交換をしながら仲良く協力しあい、合同例会やゴルフなどもやって、森本ガバナーの方針である「魅力ある元気なクラブにしましょう」のために「一致団結をしましょう！」ということになりました。そして、私たち宇都宮東ロータリーも、新型コロナには万全の対策をしながら、一致団結、絆を持って、魅力ある元気なクラブにして行きたいと考えます。

我が宇都宮東ロータリークラブは、先輩方々に培ってきていただいた60年の歴史があります。また、2550地区で一番会員数が多く121名という最大のロータリーです。各地区のロータリアンにお会いしますといつも一目を置かれます。東クラブの会員である事に常に誇りを持ち、素晴らしいクラブとの出会いに心より感謝いたしております。そこで、今年度の方針は、「誇りと感謝、そして繋ぐ新しい未来へ」とさせていただきます。幾つかのことを考えました。新型コロナによって、大きく変革した中でどのような時代を作り上げるかは、私達の双肩にかかっています。

1. 私も64歳、クラブでは丁度平均年齢です。田原幹事は36歳、一番若い会員です。その委員長に経験深い先輩にご指導をいただけるように致しました。新しい機会の扉を開き、新しい事に挑戦をして頂きたいと思っております。
2. 費用軽減—今までの慣習にとらわれず、費用の軽減をすることを、皆さんと共に考えて行きたいと思っております。
3. 委員会活動—その道の卓越した方々が多くおられる事が、私達のロータリーの特徴だと思います。活動も多岐にわたっております。各委員会の活動を予算内で活発に応援出来るように予算配分を考えて行きます。
4. 多くの行事も、出来る限りしっかりと実行して行きたいと思っております。60周年事業や、年忘れ家族会、その他です。この、新型コロナの関係で急なる変更や改革が出るかもしれません。それにはご容赦を頂きたいと存じます。
5. 三年事業として行ってきました大船渡市へのさくら植樹事業は継続して行い、春には、現地に参列させて頂きたいと思っております。
6. 子どもの貧困家庭への支援として、幸せになって頂きたいという思いから、恵友会への学習支援、養徳園への支援などを継続します。
7. 魅力ある例会を創る— 例会プログラムにつきましては、先の見通せない中床井委員長にご苦労かけておりますが、変更になることも敢えて鑑みて、魅力ある例会にするために、県内一流経済人や、未来を担う政治家、芸術家などの方々にご講話を願いたいと思っております。
8. 会員の皆様と一体となって、皆様の力と応援をいただかなければ、この大変な時代に、宇都宮東ロータリーは乗り切れません。

R I 会長方針「新しい機会の扉を開く」、ピンチもチャンスと思い、皆さんと共にチャレンジしていきたいと思っております。また、森本ガバナーの方針の「魅力ある元気なクラブにしましょう」、皆さんの心をつにし、絆をつにして頂き、一致団結してこの記念すべき60年度を皆さんと共に乗り切らせて頂きたいと思っております。スローガンは、「絆」としたいと思っております。

何年か経って、あの60周年の年は、新型コロナで旭年度と渡邊年度と大変だったけど、121名全員が一人もかけることなく乗り切って、ますます会員も増強して、かつ、楽しい元気なクラブだったなあと、言っていただけの様な年度にしたと思います。皆様のお力をいただいて、田原幹事、理事役員共々、頑張っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。